

PCP研究会  
Newsletter

No. 20

## Advance

~精神科薬剤師のさらなる進化への挑戦~

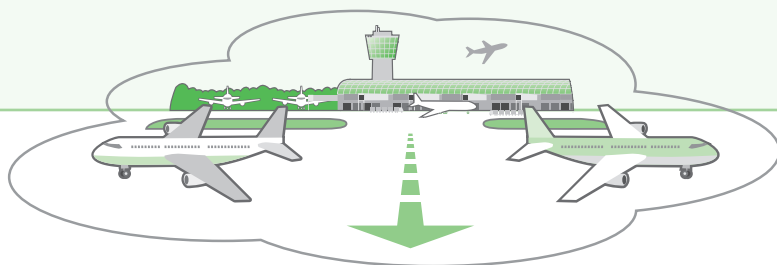
発行:PCP研究会広報委員会

## 巻頭言

近年、精神保健医療において、薬剤師の果たす役割が重要となってきています。精神科病床における薬剤管理指導業務は、現在、多くの施設においてルーチン業務として行われ、精神科医療チームからも認知されています。また、精神保健医療の流れは、入院治療から外来治療を中心としたものに変化しており、今後は保険薬局においても精神保健医療に通じた薬剤師の養成が求められています。

これまで、薬剤師は精神科関連の学会として、日本精神神経学会、日本神経精神薬理学会等に参加してきましたが、薬剤師が中心となって運営されている精神科領域の学会はありませんでした。そこで、精神保健医療領域における薬剤師の専門性を向上させ、精神科における薬物治療の適正化をはじめ、精神保健医療の質的向上を目的とした学会を設立することとしました。ソウルで行われる第46回日本神経精神薬理学会の精神科専門薬剤師精神医学セミナーを学会設立の決起集会として位置づけ、その趣旨にご賛同頂ける方々にご参集いただき、皆様方のご意見を伺いたいと考えております。学会設立に向けてご協力いただけますと幸いです。

代表世話人 吉尾 隆



## ソウル大会のご案内

既にご承知の会員の方も多いと思いますが、2016年度の第46回日本神経精神薬理学会は7月2日(土)、3日(日)にソウルCOEXにて開催されます。当研究会としても精神科臨床薬剤師の知見の向上のため、多くの会員の参加を期待

しております。また、当学会では、7月2日(土)に「精神科専門薬剤師・精神医学セミナー」を企画しており、「薬剤師による精神科薬物治療の適正化への取り組み(減量)」について、薬剤師の役割と医師との協働を考える機会としたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

代表世話人 吉尾 隆



## 2015年度下期の活動状況

先生方のお名前は敬称略で記載させて頂いております。

ブロック	開催地	開催日	特別講演		症例検討/ワークショップ		追加プログラム 病院紹介/ショートレクチャー	参加人数
北海道	札幌	3月12日	石金病院 井上 誠士郎		石金病院 井上 誠士郎	平松記念病院 高橋 満里	—	30
東北	盛岡	11月29日	福島県立医科大学 会津医療センター 丹羽 真一	東邦大学 吉尾 隆	弘前愛成会病院 内山 道子	東邦大学 吉尾 隆	協和病院 村田 篤信	44
関東・ 甲信越	東京	3月13日	杏林大学 渡邊 衡一郎	常盤病院 馬場 寛子	桜ヶ丘記念病院 水野 雅恵	桜ヶ丘記念病院 遠藤 綾亮	—	45
	大宮	2月28日	西熊谷病院 福島 泰輔	筑波大学 松崎 朝樹	栗田病院 中田 智雄		森病院 萩原 薫季	29
	千葉	2月 7日	木村病院 今 勝志		木村病院 宗岡 克政	海上寮療養所 長谷川 毅	—	17
東海	名古屋	2月14日	聖十字病院 田伏 英晶		聖十字病院 田伏 英晶	刈谷病院 齋藤 玲子	上林記念病院 羽實 元太	29
北陸	金沢	3月 6日	佐々木病院 山越 哲也	医王ヶ丘病院 岡 宏	石川県立高松病院 関 奈緒子		—	40
近畿	大阪	2月 7日	関西医科大学 木下 利彦		吉田病院 植原 亮介	吉田病院 岡本 絵莉	—	73
中国・ 四国	米子	3月13日	松山記念病院 梅田 賢太	慈生病院 佐藤 創一郎	慈生病院 佐藤 創一郎	松山記念病院 梅田 賢太	—	16
	徳島	2月28日	徳島大学 大森 哲郎	南海病院 百井 慶子	岩城クリニック 兼田 康宏	徳島大学 田丸 麻衣		—
九州	福岡	12月 6日	久留米大学 内野 俊郎	福岡病院 木藤 弘子	ちはやACTクリニック 渡邊 真里子		ちはやACTクリニック 渡邊 真里子	105
	沖縄	2月21日	琉球病院 木田 直也		糸満清明病院 高梨 直也		田崎病院 喜舎場 亜由子	17

### 会費の納入方法についてのご案内

これまでPCP研究会の年会費をブロック講演会会場でも納付いただいておりますが、今後は郵便局での納付を奨励させていただきます。2017年度より会場で納付いただく場合は、事務手数料として300円を申し受けます。併せて郵便局での振込手数料(窓口：130円、ATM：80円)も振込み者のご負担とさせていただきます。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(事務局)

### 学会発表・論文投稿希望者の募集について(追記)

PCP研究会では、2005年から全国処方調査を実施し、以後毎年の学会発表とそのデータを比較検討した論文投稿を世話人中心に行ってきました。今後は、これまで数年にわたって調査にご協力をいただいた会員の皆様方にも、学会発表や論文投稿の機会を提供しようと考え、その希望者を募集いたします。

対象者の条件は下記をご参照下さい。※⑤を追記しました。

①精神科臨床経験通年5年以上、②PCP研究会会員歴3年以上、③地区世話人からの推薦があること、④会員期間3年間に処方調査に参加していること。⑤論文投稿希望者は学会発表者であること。

※その他ご不明な点は所属ブロックの世話人までお問い合わせください。

東北ブロック世話人 黒沢 雅広

## 平成28年度診療報酬改定を終えて

今回の診療報酬改定は、過去二回に比べて粛々と進み、静かに終わったという感じがする。しかしその内容を深く吟味すれば、私たち精神科薬剤師の業務展開の今後を示唆するいくつかのポイントが見えてくる。

まずは、ICU等への薬剤師配置を評価する「病棟薬剤業務実施加算2」が新設されたことである。精神科単科病院に勤務する薬剤師には直接関係のない項目のように思われるが、「特定入院料算定病棟」いわゆる「包括病棟」においても加算が認められたことに意味がある。つまりエビデンスや実績があれば、「精神科療養病棟」や「精神科救急入院料算定病棟」等でも「病棟薬剤業務実施加算」が認められる可能性が出てきたのである。次に、外来における「喘息治療管理料2」の新設である。これは将来、薬剤師が専門家としての職能を十二分に活かせる「薬剤師外来」の評価に繋がっていくであろう。そして最後に、「薬剤総合評価調整加算」の新設である。実際に処方薬を減らすのは医師であるが、「基本的な考え方」のなかで、「医師と薬剤師が協力して」という文言が入ったことには大きな意味があり、日ごろ薬剤師が病棟業務を通して「医薬品の適正使用」に取り組んできたことが評価されたものと思われる。

「病棟薬剤業務」「薬剤師外来」さらには「訪問薬剤管理指導」の実施へと我々の今後進むべき方向と始めの一步が照らされた改定であった。

副代表幹事 天正 雅美



## 2015年度全国処方調査中間報告 調査委員会

昨年10/31に実施した処方調査では、全国131施設より、総計17,876症例の貴重なデータをご提供頂きました。業務繁多にもかかわらず調査にご協力頂きました先生方、本当にありがとうございました。

【調査背景】 参加施設数：131施設      データ数：17,876症例      平均年齢：58.4歳

【集計結果】	平均処方剤数	平均投与量 ± 標準偏差	単剤処方率
抗精神病薬	1.8 ± 1.0剤	754.5 ± 601.9mg (CP換算)	38.4%
抗パーキンソン薬	0.5 ± 0.7剤	1.3 ± 1.9mg (BP換算)	
抗不安薬・睡眠薬	1.1 ± 1.0剤	11.1 ± 15.0mg (DAP換算)	

【発表予定】 本年6/2～4、幕張で開催される第112回日本精神神経学会学術総会において、2演題発表いたします。今回は、全体としての処方実態と病棟種別による処方傾向、および心電図異常と糖・脂質代謝異常について報告する予定です。多くの先生方にご参加いただき、発表および質疑応答の興奮をライブで味わっていただければと思います。



東海ブロック世話人 宇野 準二

## 2016年度上期ブロック講演会開催(予定)のご案内

ブロック	場所	開催日	会場
北海道	札幌	7月10日(日)または31日(日)	大塚製薬(株)札幌支店 大会議室
東北	仙台	6月19日(日)	アゼリアヒルズ17F・アゼリアホール
	東京	10月2日(日)	未定
関東・甲信越	千葉	7月17日(日)	大塚製薬(株)千葉支店
	大宮	7月10日(日)	TKP大宮駅西口カンファレンスセンター カンファレンスルーム6B
東海	名古屋	7月10日(日)	ウインクあいち
北陸	金沢	8月7日(日)	石川県地場産業振興センター 新館2階 第10研修室
近畿	大阪	7月24日(日)	OMM(天満橋)
中国・四国	岡山	9月3日(土)	岡山市ピュアリティーまきび
	松山	8月28日(日)または9月4日(日) または9月25日(日)	未定
九州	福岡	7月24日(日)	福岡国際会議場
	沖縄	8月28日(日)	沖縄県男女共同参画センター「ているる」

※開催日および会場は、都合により変更となる場合がありますので、詳細はPCP研究会ホームページの活動状況欄をご覧ください。



### 事務局 掲示板

#### ■2016年度会費(2016年4月～2017年3月分、年会費：3000円)

年会費のお支払いは、ご出席の講演会開催前までにお振り込みにてお願いいたします。

【郵便局】口座名：精神科臨床薬学研究会 口座番号：00170-2-578959

\*通信欄に、必ずご施設名、お名前、会員番号をご記入ください。  
(会員番号が不明な方は、メールで事務局(contact@pcp-rg.org)へお問合せください。)

#### ■講演会プログラム

講演会開催日1ヶ月前を目処に各講演会プログラムをホームページ  
<www.pcp-rg.org>に掲載しております。

#### ■特別講演DVD「統合失調症のリハビリと薬物療法」

2015年度下期講演会を欠席された会員の皆さまにDVDを貸出しております。  
希望される方は事務局までご連絡ください。バックナンバー(演題はホーム  
ページに掲載)の貸出しも受け付けております。

#### ■事務局連絡先

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-4-5 茅場町2丁目ビル8階  
株式会社ネオファルマ 内

E-mail : contact@pcp-rg.org (メールには必ず、1.施設名、2.氏名を記載して下さい。)

FAX : 03-5643-0114 URL : http://www.pcp-rg.org/

### 【編集後記】

2016年3月26日、いよいよ北海道  
新幹線が開業となりました。まだ、  
函館(新函館北斗駅：実際は函館市  
ではなく北斗市)までしか開通して  
おらず、全線開通の2030年が待た  
れるところであります。皆さんも、ぜ  
ひ一度北海道新幹線で北海道旅行  
を楽しんでみてはいかがでしょうか。  
(M.S)

